

令和8年度三職能合同交流会 開催要領

1. テーマ みんなで考えよう！ 長崎県の看護の未来 ～2040年を見据えて

2. 主旨

日本看護協会は今後の急激な社会の姿の変化を見据え、2040年に向けて看護はこれからどのような役割を果たすべきか、そしてその実現のために何をすべきか、看護の進む新たな方向性を看護職及び国民に明示し、すべての看護職にその実現のための行動を喚起するとともに、国民の理解と協力を得ることを目指すとして「看護の将来ビジョン2040」を策定しました。

長崎県では、少子高齢化が進む中、人口10万対看護職数は、全ての職能において全国より高い数値を示していますが、看護の現場においては人材不足が深刻です。また離島を抱える本県では地域偏在が激しく、離島半島部においては全国を下回る状況です。このような中、これまでの画一的な働き方ではなく、柔軟な働き方やDXの推進、多職種との連携や協働の充実が求められています。

今回、私たち看護職が「看護の将来ビジョン2040」について理解し、さらに長崎県の現状を知り、2040年に向けて健康で安全に充実感をもって働き続けるために何ができるのか、すべての看護職能が長崎県の看護の未来について共に考える機会とし、あと、14年後の2040年、私達はどんな職場でどのような看護を実践しているのか一緒に考えましょう。

3. 日時 令和8年6月20日(土) 13:30～15:30

4. 場所

本会場	ながさき看護センター 大会議室
支部会場	長崎県五島中央病院 長崎県上五島病院

(オンライン配信) 長崎県壱岐病院 長崎県対馬病院

5. プログラム

① 基調講演 「看護の将来ビジョン2040(仮)」

講師：福井トシ子先生 国際医療福祉大学大学院 教授・副大学院長
(元日本看護協会会長)

座長：日野出悦子 長崎県看護協会 会長

② 話題提供

座長：井口恵美子 長崎県看護協会 副会長

座長レクチャー 2040年の長崎県の概況

発表者：保健師職能委員長

助産師職能委員長

看護師職能委員長

③ 講評：福井トシ子先生

6. 参加費：会員無料、非会員500円